

(学校番号029)

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【栄和小】

①	今年度の課題と学力向上策		
	学習上・指導上の課題		学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	＜学習上の課題＞既習の学習内容を生かして最後まで取り組み、解答を導き出そうとする学習の積み重ねが十分ではない。あきらめずじっくり問題に向き合い、取り組む姿勢を育てていく。 ＜指導上の課題＞基礎的、基本的な知識・技能について反復練習する時間を確保できていない。	⇒	既習の学習を生かした学習の積み重ねを実践するために、教師が個別に必要な支援を講じたり、「ドリル/パーク」等を活用したりしながら基礎的・基本的な問題、既習の学習問題の反復練習を行い、「できる喜び」を味わわせ、「小さな自信」を少しずつ積み上げていく。【単元ごと】
思考・判断・表現	＜学習上の課題＞自己の考えに基づき、解答を導き出そうとする学習形態の習熟を目指した取り組みが必要になる。 ＜指導上の課題＞学習形態の習熟ができていない。	⇒	調査結果を教職員全体で把握し、実態と傾向を改めて確認する。教職員一人ひとりが、さいたま市の「学力向上アクションマップ」への理解を深めるとともに、授業においては意図的にグループ活動を設定したり、活動の中に共同編集を位置づけたりすることで協働的な学びを通して考えたり、表現したりすることができるようにしていく。【単元ごと】

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評 価

A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)